

干潟観察会

～シオマネキを見つけに行こう！～

<イベントの概要>

吉野川下流域の干潟はいろいろな生き物が利用しており、そんな干潟にはたくさんのカニたちもすんでいます。なかでも目を引くのがシオマネキの仲間です。

河口部の干潟では、吉野川の中でも特に多くのシオマネキの生息地になっており、オスはその体に不釣り合いな大きな片方のハサミを持っているため、カニの中でもかなり目立った存在です。また、環境省と徳島県からは絶滅危惧種にも指定されている貴重なカニです。

このような貴重なカニたちを観察し、吉野川的环境についての現状を知ってもらいながら、豊かな自然にも親しんでいただくのが「干潟観察会」です。



実施
日時

9月28日(土)



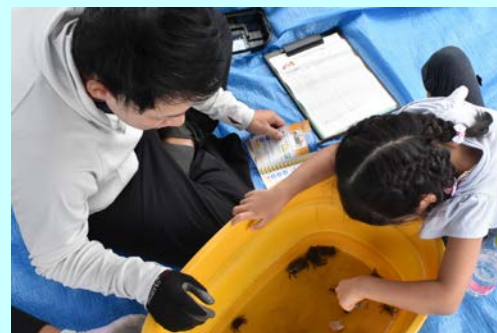
10時00分～11時30分 ※悪天候の場合は中止することがあります

実施
内容

- 講 師：篠宮 幸子（元四国大学講師）
- 集合場所：徳島市住吉4丁目地先
吉野川大橋下流 南岸河川敷（下地図参照）
- 募集人員：30名程度
（30名を超える場合は抽選とさせていただきます）
- 観察場所：吉野川大橋下流南岸河川敷前の干潟
- 準備物等：動きやすく汚れても構わない服装・長靴・帽子・飲み物等（軍手は準備しています）
- 募集締切：令和6年9月20日（金）（必着）

【注意事項】

- ・捕まえた生き物は、観察後干潟に戻します。お持ち帰りはご遠慮ください。



案内
地図



フィールド講座 とは

「吉野川にすむ生き物は？」「あの施設はなあに？」「吉野川の管理はどのようにしているの？」などについて、皆さんと一緒に吉野川に出かけ、川の調査や施設などについて説明などを行っています。

申込方法

郵送の場合

下記の「吉野川現地（フィールド）講座」申込書に必要事項を記入し、郵送でお申し込みください（期限必着とします）

メール・フォーム の場合

下記を参考に必要事項を明記の上、skr-tokusa60@mlit.go.jp
までメールを送信いただくか、右の2次元コードより応募フォームを開き、
必要事項を入力して送信してください



お申込み後に ついて

募集期間終了後、お申込者全員に開催の有無・参加の可否等についてご連絡します
(skr-tokusa60@mlit.go.jpからのメールが受信できるよう設定しておいてください)

令和6年度 第2回 吉野川現地（フィールド）講座 「干潟観察会」申込書 郵送用紙

1. 住所	〒	
2. 氏名（年齢） ※参加者全員	()	()
	()	()
3. 電話番号	自宅	中止時等の連絡先
4. この講座へのご質問などが ありましたらご記入ください		

- ① Eメールの場合は必要事項【1.郵便番号 2.住所 3.参加者の氏名・年齢 4.電話番号（自宅・中止時の連絡先）
5.申込講座名】を記載し、下記アドレスまでご応募ください。
②応募者多数の場合は抽選になります。
③応募者が少数の場合は、イベントを中止させていただく場合があります。
④集合場所までは各自でお越しください。
⑤開催時における事故等については責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

<送り先・お問い合わせ先>

〒770-8554
徳島市上吉野町3丁目35
国土交通省 徳島河川国道事務所 流域治水課
「令和6年度 第2回吉野川現地（フィールド）講座」係

ウェブサイトアドレス <http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>
電話：088-654-9611（直通）、088-654-2211（代表）
Eメールアドレス：skr-tokusa60@mlit.go.jp（←すべて半角小文字）



メール申し込み用
2次元コード

